

# 新居浜市における『あかがねラーケーション』制度の試行・検証 について

## 1 背景と課題

国は、少子高齢化による労働人口の減少や働く人のニーズの多様化などに対応するため、多様な働き方を選択できる社会を実現する働き方改革を推進している。

この一環として、全国知事会では、働く人一人ひとりが多様な休み方を選択し、充実した余暇を過ごすことで生活を豊かにするだけでなく、仕事の質を高め、ワーク・ライフ・バランスの充実へと繋がる休み方改革を進める提言を発出している。

当市の産業は、他地域に比べて製造業やサービス産業が盛んであり、経済を支える重要な役割を担っている。一方、これら産業に携わる人口比の高さから、交代勤務や祝休日勤務に従事している方が多い傾向がみられ、見方を変えると、休日が平日となるため子どもと一緒に過ごす時間を確保することが難しい家庭が少なくない実態を示している。

これらを踏まえ、子どもと保護者のふれあいの機会を増やすことで、家族間における休暇満足度の向上を図り、併せて安定した雇用の確保及び生産性の向上を推進する必要がある。

## 2 制度の趣旨と名称

全国知事会から提言にもある、「子どもと家族と一緒に休める環境や仕組みづくり」、「企業や個人単位で休日を柔軟に設定できる環境づくり」を目指し、平日の休日に子どもと一緒に過ごすことが難しい現状を改善するため、新居浜市立小・中学校の生徒児童を対象として、平日における活動休暇を認め、子どもと家族の学びとふれあいの機会を増やす『あかがねラーケーション』制度を試行・検証する。

※参考 「ラーケーション」とは、子どもの学習（ラーニング）と、保護者の休み（バケーション）を組み合わせた造語。

## 3 制度の内容

(1)『あかがねラーケーション』は、平日の保護者等が休みの日に、子どもが保護者と一緒に学び、活動できる制度とする。

(2)本制度において、子どもは、保護者等の平日休暇に合わせて届出をすることで、「年間3日」、活動休暇（連続も可）を取得することができる。

(3)本制度は、学校外での自主学習活動とするため、子どもは学校に登校しなくても欠席とはならず、「出席を要しない日」とする。

(4)制度の流れ

- ① 家族で、日程、場所、内容を決める。
- ② 事前に学校へ届ける（原則として1週間前までに）。
- ③ 当日は保護者等と一緒に、体験や活動等を行う。

#### (5)留意事項

- ①『あかがねラーケーション』は、「保護者等と一緒にい」かつ「体験や学びの活動」であることを要件としており、取得にはこの条件を満たすことが必要となる。
- ②活動休暇を取得することで受けられない授業は、事前・事後における家庭での自習等により補完する。(学校は授業で使用したプリント等がある場合は後日配布する)
- ③学校は、学校行事などのため、「活動休暇を取得することが望ましくない日(期間)」を設けることができる。

例：入学式、卒業式、運動会、修学旅行、小・中体連主催の公式行事、定期試験、学年及び学期始め。

- ④利用は任意であり、次年度に繰り越すことはできない。

#### (6)活動例

- ① 自然観察(植物・動物など)
- ② 体験活動(料理、農業など)
- ③ 芸術活動(スケッチ、陶芸など)
- ④ スポーツ・アウトドア(登山、ハイキング、水泳、スケートなど)
- ⑤ 芸術鑑賞(美術、映画、音楽など)
- ⑥ 施設見学(博物館・美術館・資料館・工場、寺社仏閣など)
- ⑦ 家族旅行(日帰り・宿泊)
- ⑧ その他

### 4. 制度導入の効果と検証

#### <子ども>

- ①休暇を学ぶ場として捉えることにより、子どもにとっては、様々な活動による体験や出会いが、知識や見聞の拡がりにつながるとともに、新たな発想を生み出す力となる。
- ②休日を家族と過ごすことにより、家族との絆が深まる。

#### <学校>

- ①各校教員が制度を利用することで、教員自身が働き方を見直すきっかけとなり、休み方改革を推進できる。

#### <企業・保護者>

- ①働く人が多様な休み方を選択し充実した余暇を過ごすことで、ワーク・ライフ・バランスの充実が図られ、余暇満足度の向上が図れる。
- ②家族とのふれあいを重視した休日の過ごし方の幅を広げることができ、年次休暇取得の促進につながる。

③休み方改革が図れることで、市内産業における雇用確保のインセンティブ効果が発生するとともに、組織力強化と業務効率の向上が期待できる。

<検証>

令和7年度内において、保護者に対して満足度調査を実施し、試行効果の検証を行う。

#### 5. 制度開始の時期

令和7年4月1日からの制度開始とする。但し、各学校の事情に応じ、制度開始の時期を遅らせる等の調整を可とする。

以上。